

海老名市立社家小学校 学校運営協議会 議事録
(令和3年11月19日 第2回)

- 1 日時** 令和3年11月19日(金) 13:30～
- 2 場所** 海老名市立社家小学校
- 3 出席委員** 曾我治夫委員長、田口昭夫委員、三田英樹委員、津々木美幸委員、井桁きよ子委員、春日井美穂委員、鴨志田真紀委員、小俣隆史委員、米山靖恵委員、大乘文孝委員、清水賢治委員、村尾朗委員、米山恵委員、梅崎玲子校長、石井友紀教頭

4 会議の内容

(1) 挨拶

曾我委員長より挨拶
梅崎校長より挨拶

(2) 5校時授業参観

(3) 議事

①現在の教育活動について(梅崎校長)

- ・「学校の新しい生活様式」ガイドライン
- ・GIGAスクール:オンライン授業配信

津々木委員: オンライン授業配信は、市内の学校が一斉に取り組んでいるのか。持ち帰りとなると管理が心配である。

梅崎校長: 市内一斉の取組である。持ち帰りについては、ルールブックを作成し、約束を決めて実施している。また、学校に持ってきたときに教師が確認し、ルールが守られていない状況があれば指導する。

津々木委員: いじめ等につながらないよう、留意していただきたい。

・学校評価について

梅崎校長: 運営協議会委員用の質問項目について、ご意見をいただきたい。

井桁委員: 6、11、12は家庭に子どもがいないと書きづらい。

津々木委員: 1～4の質問もよくわからないと感じる。

大乘委員: 学校要覧や学校だよりを通して伝えられているということか。

小俣委員: 質問の主語が「学校は」となっているが、その対象が我々個人に対してなのか、全体に対してなのかで解釈が違うのでは。

大乘委員: 対象が保護者であればまた違ってくる。

梅崎校長: 1～4については、検討する。6、11、12は削除でよいか。

村尾委員：9のように、文末を「見かける」にしてもらえると比較的書きやすい。

石井教頭：いただいたご意見をもとに修正する。修正後、送付するので回答をお願いしたい。

②通学路の改善について(石井教頭)

③懇談

津々木委員：市内には不登校の児童生徒が多いと聞く。社家小はどうか。

梅崎校長：不登校傾向の児童はいるが、担任の働きかけにより、完全に不登校とはなっていない。

津々木委員：えびり一ぶに通っている子はいないのか。

石井教頭：相談に行っている子はあるが、そこへ通っている子はいない。別室「しゃっけくまのへや」の存在、担任の努力によると思う。

田口委員：通学路であることを示す幕が貼られた。どこが貼ったものか。

鴨志田委員：PTA で要望を出し、学区内に3枚取り付けた。他に今里のクリエイト付近の道路上に「止まれ」のマークを設置してもらった。

田口委員：とても良いことなので、どんどん要望して行ってほしい。

5 その他

大乘委員より、コミュニティスクールについて情報提供。